

武田信江・倉吉市立灘手小PTA会長

心から愛のカタバネン 食育実践
優れた草の根実践

私たちPTAは、三年前から灘手小学校の子どもの実態を踏まえて、子どもの豊かな育ちを保障するための大人のかわり方として四つの柱を掲げ、全家庭で共通実践しています。四つの柱とは①子どもの話をしっかりと聞く②「ありがとう」「ごめんなさい」をどどん言おう③基本的な生活習慣は親から④言葉の重みを考えさせましょうです。

二年目からは地域全体の共通実践として具体的行動目標を作り、取り組んでい

大人が変われば子どもも変わる

灘手小学校PTA共通実践の取り組み



親子レクリエーション研修会の様子

◆5◇
ます。三年目の今年も、親子で絵本を朗読し、これらをテレビで観たり、朝の登校の姿が以前に比べ元気になりました。また、振り返りの場がもちやすくなり、子どもの話題がPTAだけでなく地域でも多く聞かれるようになりました。

現在、小学校との情報交換を大切に、役員会で検討し便りを出したり、ノーテレビタイム週間の目標作りに役立っています。
(おわり)